

一般財団法人アズビル山武財団

2026 年度研究開発助成募集要項

1. 対象とする研究分野

計測と制御領域に関連した研究で、かつ、持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）に合致した、次の a、b、c の何れかの研究を助成の対象とする。

- a. 社会課題解決、環境保全および地域特有の動植物の育成・保全に関する研究
- b. 人が健康に暮らすために必要な研究
- c. 中長期的に産業界に応用が期待される基礎研究

2. 助成の対象者

日本国内の大学修士課程の学生、および修士課程を修了して博士課程の研究者、研究助成開始年度の 4 月 1 日時点で大学の研究室に在籍する 45 歳未満の研究者、高等専門学校の 45 歳未満の教員。

3. 助成予定人数

5 名程度

4. 助成の期間

- (1) 大学修士課程の学生：修士課程に進む年度の 4 月から 2 年間
- (2) 修士課程を修了して博士課程の研究者：博士課程に進む年度の 4 月から 2 年間
- (3) 研究助成開始年度の 4 月 1 日時点で大学の研究室に在籍する 45 歳未満の研究者は研究助成開始年度の 4 月から 2 年間
- (4) 高等専門学校の教員は研究助成開始年度の 4 月から 2 年間

助成開始時	開始年	2 年目	備考
博士課程 3 年			
博士課程 2 年			
博士課程 1 年			
修士課程 2 年	 		同研究で博士課程に進む場合は博士課程 1 年目に継続
修士課程 1 年			
研究者			
高専教師			

5. 助成を受けることができる者の条件

大学の研究室に所属し、研究室の責任者の推薦を受けることができる者。

高等専門学校の教員は校長の推薦を受けることができる者。

6. 助成金額

1名につき、初年度100万円、次年度100万円の2年間合計で200万円

7. 助成金の使途

助成金は、研究活動の経費および研究活動を支えるために必要な経費に充当すること。

8. 助成を受ける者の義務

- (1) 大学、高等専門学校又は研究者は助成金の領収書を提出しなければならない。
- (2) 2年間の助成期間中、初年度の終了時ならびに次年度の終了時に当該研究活動に関する報告書を提出すること。報告書には助成金の使途明細も記載すること。
- (3) 自らの研究活動にかかわる内容について、神奈川県藤沢市のアズビル株式会社藤沢テクノセンター又はその他の会場にて、青少年又はアズビル株式会社社員向けに研究発表を行う。研究発表者は年間2名程度を財団より依頼する。なお、研究発表は対面を基本とするが、状況に応じてリモート実施も可とする。助成に関わる旅費等については、助成金とは別に、当財団より実費を支給する。

9. 応募方法と期間

- (1) 前記1.の「対象とする研究分野」を参照のうえ、当財団のホームページから、指定の申請書様式をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、指定のメールアドレス宛に申請書を添付して提出する。
- (2) 個人情報保護のため申請書には申請者自身がパスワードを設定し、EXCELファイルのままの形式（拡張子/.xlsx）で申請書を送付する。
- (3) パスワードの連絡は、申請書を添付したメールとは別メールにて連絡する。
- (4) 申請書の受領は、自動応答メールの返信により確認することとし、電話等での問合せは受け付けない。
- (5) 応募は日本語のみ受け付ける。
- (6) 応募期間は2025年11月1日から2026年1月31日までとする。

10. 選考審査の方法と結果通知

- (1) 当財団に設置する選考委員会が選考し、当財団理事会の審議・承認をもって最終決定する。
- (2) 採択された研究助成については、研究者本人及びその関係者宛、2026年3月31日までに通知する。また、不採択となった研究助成については研究者本人及びその関係者宛へその旨、2026年3月31日までに通知する。

1 1. 交付の方法

- (1) 助成金は、原則として毎年、4月、10月の年2回、助成期間中合計4回振り込む。
- (2) 助成金は、原則として、研究者の大学所属機関および高等専門学校事務局等へ振り込むものとするが、それぞれ事務局と調整のうえ適切な方法を採用することもある。
- (3) 当財団では研究助成金の大学事務局および高等専門学校事務局の必要経費分（オーバーヘッド）は想定しない。

1 2. 個人情報取り扱いについて

- (1) 個人情報は利用目的の範囲かつ業務遂行上必要な限度内で利用する。
- (2) 法令等の定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく、個人情報を第三者に提供しない。

1 3. 広報

採択した研究については、当財団のホームページ及び事業報告書につき、その研究案件名・大学名・氏名のみ広報する。採択された研究者は、研究の案件名・大学名・氏名を当財団のホームページ及び事業報告書に公開することを承諾する。

1 4. 応募書類提出先および本件に関する問い合わせ先

応募書類提出メールアドレス： apply.su@azbilyamatake.or.jp

問い合わせ用メールアドレス： question.rt@azbilyamatake.or.jp

以上